

第 155 回例会

弥生時代にタイムストップ

都筑の大塚・歳勝土遺跡を訪ねて

日時:2013年12月1日(日) 天候:晴れ 約19,000歩 約11Km

集合:横浜市営地下鉄「中川駅」9:45 出発:10:00

コース:中川駅～烏山公園～牛久保公園～大塚・歳勝土遺跡～都筑中央公園～ささぶねの道～茅ヶ崎公園～仲町台駅

参加者:勅使河原(L)・平野(SL)・小林(SL)・伊藤伊・藤崎・吉越・平嶋・小作勉・板垣・神谷・戸田・平石幸・安永・高橋文
伊藤眞・小野里・青松秀・青松美・吉成悦・熊島・佐藤繁・斉藤優・新谷・中村・伊藤信・沢崎・宮野・斉藤均・斉藤良
福士・清水修・落合・小島 計33名

今年最後の休日例会となった今回のコースは、かつては丘陵地帯だった場所で、港北ニュータウンの建設の槌音とともに大きな変貌を遂げたエリアです。計画的に開発されたことで多くの緑地公園が設けられ、住民の憩いの場所となっていますが、今日の目的地である「大塚・歳勝土遺跡公園」もその中の一つです。弥生時代から人々が住みついたこの一帯は、21世紀を生きる我々にとっても緑に囲まれた快適な場所となっています。

集合時間の朝はやや冷え込んだものの、日中は陽射しの中を歩くと上着を脱ぎたくなるような暖かさで、初冬の日を名残の紅葉を愛でながら楽しく歩くことが出来ました。

(写真&文 小島)



大塚・歳勝土遺跡 竪穴式住居跡



横浜市営地下鉄「中川駅」。さすがモダンな駅です。



抜けるような青空の下、スタートします。



烏山公園でリーダー勅使河原さんよりコースの説明。



戸田さんのストレッチで硬い身体を伸ばします。



歩き始めると遠くに富士山が...



山崎公園。綺麗な玉石の“庭園”？ 象の皮膚のような...





せせらぎ沿いに歩きます。



紅葉真っ盛り。風も無く最高の日和です。



赤も……



黄色も……



徳生公園で小休止。



池の上の木にサギが…ゴイサギか。(望遠なのでやや震んでいます)





新興住宅街を通り...



この上が大塚・歳勝土遺跡公園です。



都筑民家園の旧長沢家で集合写真です。旧家の雰囲気を入れるため皆さんの顔が小さくなりましたがご容赦を...





大塚・歳勝土遺跡公園で昼食。リーダーより「時間厳守」。



紅葉を背に遺跡を囲んでのランチです。



広い園内、お好みの場所で・・・でも、この下には弥生人が眠っていますよ～。



温かな陽射しを浴びて・・・よく噛んで食べましたか？ 食後はゆっくり休みましょう。





ここは大塚遺跡です。これは高床式倉庫。



ネズミ返し…生活の知恵ですね。



住居の内部。ここで寝たり煮炊きもしていたのでは。



当時は樹木に囲まれた環境にあったと思いますが…



環濠遺跡の全体模型。早瀬川に沿って営まれていました。



誰ですか、地下の弥生人を踏んづけているのは！

※ここ「大塚遺跡」は、横浜市都筑区のある弥生時代中期の環濠遺跡です。この場所には約 90 の竪穴式住居や高床式倉庫があり、大量の土器や炭化した米等が出土。その規模から 100 人ほどの人々が生活していたようです。また「歳勝土遺跡」は、大塚遺跡で生活した人々の墓地で、住居と墓地が一体となった貴重な遺跡として、1986 年に国の遺跡に指定されています。（資料より）



遺跡の見学も終え、点呼をとり出発です。



午後の部、スタートします。



陽射しも傾いてきました。(逆光)



皆さんの影も長く伸びています。



横浜市歴史博物館に裏口(?)から入ります。



有料入場者 20 名に満たずに団体料金ならず。





神奈川宿のにぎわい。お茶屋「桜屋」を再現。



お二人とも目が点。でもよく出来ているわ。



勤工場「横浜館」。一つの建物の中に様々な商店が入っている、今でいえばアウトレットモールみたいです。



よく出来た人形です。タイムスリップしたようです。上流婦人と子守(?)でしょうか。

※「横浜市歴史博物館」には、古代から近現代までの横浜の歴史に関する資料が展示されています。

正直入るまでは、入館料金に見合う展示内容なのかどうかと思っていましたが、実際に展示物を見るとなかなか見ごたえがあり勉強になりました。中でも神奈川宿「桜屋」の模型は、当時の茶屋の雰囲気が出ていて、お座敷では三味線の音も流れ楽しめました。



博物館を出て都筑中央公園に向かいます。



この階段、今日一番の急坂！



公園に入ります。紅葉はいまひとつ。



この上は広場になっています。



公園の石碑がこんな所に。



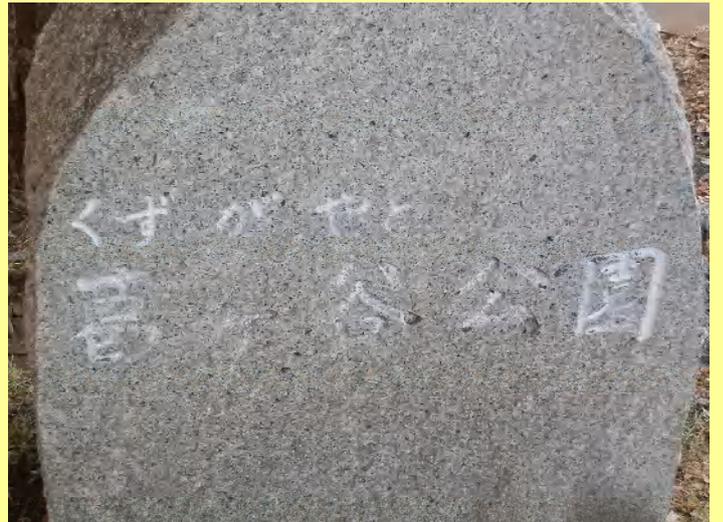
この半端な数字、女性陣はじえじえじえ。



ここから「ささぶねの道」に入ります。



この道も紅葉が綺麗です。



葛ヶ谷公園に着きました。



ここで小休止。



まるで電線に止まったスズメのような・・・(失礼)



女三人寄れば・・・



五人では・・・？



地下鉄をぐり・・・上を通る地下鉄に驚く人も。



最後は茅ヶ崎公園でクールダウン。気温も下がって・・・



仲町台駅に到着です。



ここで解散。皆さんお疲れ様でした。





アフターは20名で駅傍の「さかなや道場」にて。



ちょっと一言・・・お疲れ気味の勅使河原さん。



※今回は33名の参加でしたが、2013年を締めくくるに相応しい内容の濃い例会となりました。

「歳勝土」・・・当初は何と読むのかわかりませんでした。自宅から比較的近い港北ニュータウンに、このような遺跡があるとは思いませんでした。多摩丘陵から近いここ都筑丘陵も、弥生の人々にとって“高級住宅地”だったのかも・・・また今日歩いてみて感じたのは、緑を残して住環境に配慮した都市計画を立てることが如何に難しいか、そしてまたその環境を維持し後世に残していくことが大切だということを弥生人から教えられた一日でした。